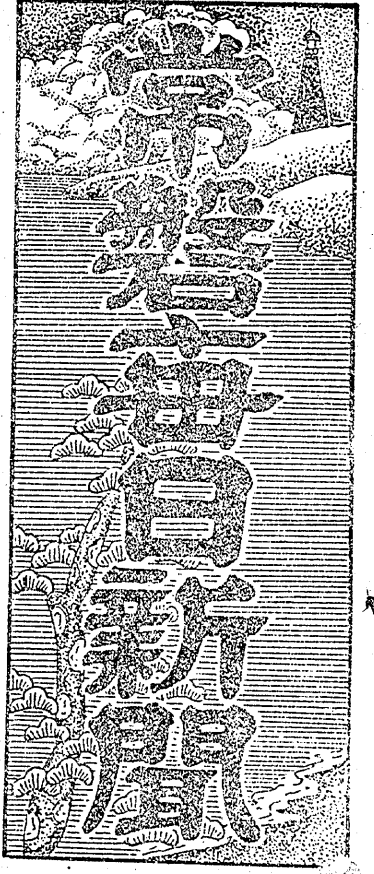


【刊夕】日七廿月一



定額五錢 郵費五錢 一月一錢 部金部一 價定
 錢十五行一語字三十號五 料告廣
 治文時川人刷印人輯編行發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

來れ!

自由律短歌へ

白木英尾

何かの會合の時「歌壇は混沌としてゐる」といふ事に對して半の歌人達は如何考へてゐるかといふ話になつた。所が衆口一致直ちに「無關心だらうよ」の一言で結論された?爲めそれが胚胎してゐた多くの問題も派生せず終つてしまつた。然らば「口語歌の將來は」となると多くの人は決定的に「發展する」といふ。この兩者間に介在する矛盾を私は如何にして解したらよいのであるか(尤も無關心だらうよ)の一言は私にとつて善惡孰れにも解し得るが)

私は言ふ。因襲の檻に蟄居して自己の安逸な情眼を妨げられまいとする人はいざ知らず、傳統の固陋を排し短歌の本質的擴張を企てて新時代の感情を高らかに發揚せんとする新興短歌の一團に彼等は果して無關心でゐられるだらうか。余りに容易く短歌に範疇を設けて自ら築いた象牙の塔に

立てこもり狭小なカテゴリーの中で自己を窒息せしめる事に彼等は果して無關心でゐられるだらうか。否! 否! 彼等は單に自己の進路に迷ふてゐるのみ、局面の打開策に苦しんでゐるのみ進歩と生長を常に意欲し欣求する士は先づ來れ! 自由律短歌へ。平乃至磐城の歌壇に於いて「火耀短歌」は之が確立を使命とする。

自由律が正しく進展するためにはそれに對する正しき批判がなければならぬ人は兎角好き嫌ひの主觀にてゐるのである。

左右されて批判の本體を見失ふ場合が非常に多い。殊に二千有余年間の所謂五七調三十一音律の單調に馴致されて音律的陶醉の中に自己を魔痺せしめた人々に於いては當然の事である。茲に於いて私達の作品に對する評價基準は私達自ら之を決定してゆかねばならぬ同時にそれは主義であり主張であり作品批評に於ける最も有力な母胎である。今後私達は益々洗練と精進とを加へねばならない。そこに私達の愉快な生命が宿つてゐるのである。

火耀短歌

官製端書一葉五首限
 宛名は本社文藝部
 締切は毎週土曜日

志 來 眞 樹
 略血した戀人の屍を抱いてゐるばかりばかり月光に浮び乍ら
 吉 田 弘 子
 はたきの音が雪晴の空までとどきさうな朝かな朝明り!
 水 野 良 一
 米が穫れたらと云つて借をしてゐた農家の現状をみる
 渡 邊 喜 美
 石碑が月の光に浮んでゐる墓場に私の姿がある
 白 木 英 尾
 同一圓周上をめぐる肯定と否定と——
 シテリゲンチャの悲しき論理

人氣はあがる
富士カメラ
 品付 附屬 **タツタ一圓**

よく寫るので大評判
 金屬製レフレックス形の高級品です位置見完全で非常便利に出來て居ります
 尙御買上の御客様へは撮影から現像焼付迄で實演してお子様方にもよく御判りになる様委しく御教へ致します

最高級全部皮張極上レンズの
 セーコーカメラ一個サツク付 金二圓八十錢
 A 號ベビーカー附屬品パツト付 特價九十錢
 B 號ベビーカー附屬品付 特價五十錢
 富士カメラ 一手特約店
 平驛前 **いづみや玩具店**

暖かな冬物の御用意

買よき店
モリタヤ洋品店
 平五 三三三

急告

大塚肉店獨特の
内地牛大廉賣

理由...
 一、舊年未謝恩の意味
 一、舊年末に供ふ内地牛の下落
 一、食肉の日用品化

特微...
 一、内地牛である事
 一、美味(ヤハラカイ)
 一、價格絶對の安い事

▲特賣價格
 牛並肉 百匁二付 金二十錢
 牛上肉 全 金四十錢
 牛ロース 全 金六十錢
 牛ヒレ 全 金八十錢

◎牛切出し百匁金十錢
 配達は迅速確實に致します

平驛前通
大塚肉店
 電話六六七番

吉田眼科病院

平驛前通、電話六八八番
 看護婦募集 (但有資格者)

三井の
 券品商

店服吳井三

お醤油は
 ヤマフル

醬油味噌
 たひら 正宗
 鯉節 食料品

鹽屋
山崎合名會社
 電話 福島縣平野町
 (營業部一〇番)
 (醸造工場二七番)

土地拂下げ行惱む

本省からは整理の嚴達

平稅務署が管下の石城郡三町六ヶ村にわたる雜種財産海濱地七十三町歩餘を關係地元町村または町村民の希望者に拂ひ下げこれが一萬圓の財源を捻出する目論みで舊冬來再三これが整理に躍起となつてゐるが時節柄當局が意氣込むやうにやらず行き惱んでゐる目下拂下げの決定を見たものは豊岡大浦村江名町地内の二十六町歩の賣約がまとまつたので本省から二月一杯に全部整理せよとの嚴達の手前はと／＼困果してゐる

小名濱商港に

四萬圓交附

國庫補助金を

内務省は先に議會の協賛を経て地方費港灣修築に關する補助金交付を決したが財政の緊縮及び物價低落による豫算額減少で六年度以降の補助金交付額を改正すべく今議會の豫算外、國庫負擔として全國十六港分を計上したがうち小名濱港分は六年度から十四年度まで百三十八萬二千圓うち六年度は四萬圓交附となつてゐる

農家副業に

畜牛の獎勵

郡農會が躍起

農家の副業努力の節約、堆肥製造の一助として縣では

が株主配當年三分にて準備金及び利益配當左の如し
準備金及利益配當
一金五千二百九十二圓三十八錢 當期利益金
金三百圓也 法定準備金
金二百圓也 退職給與基金
金二千二百二十二圓五十錢
(年三分)株主配當金
金二千四百七十九圓八十八錢 後期繰越金

中堅農民講習

石城郡農會主催

既報石城郡農會では來る二月三十一日から三月十日まで同會事務所中堅農民講習會を開くので講師として左記三氏の派遣方縣へ申請して來た
▲副業大垣内技師▲養豚 鷄城島技師▲二毛作論古賀技師

圓滿解決を

告げるらしい

好間村の地代値下げ 石城郡好間村北好間小野まつ外二十餘名の地主から宅地を借り受けてる同宇高木積平外八十五名は現在の地代坪五十錢乃至一圓は高過ぎるとして五割方値下げを要求することになり過般來より交渉準備中二十四日前記高木外十二名の交渉委員をあげたので二十五日委員等は各地主を訪問しそれ／＼値下げ要求したが各地主の意嚮としては五割は不當であるも二三割位の値下げには應ずる模様であるから大体は、地主側の意嚮通りに解決されるものと観測されてゐる

色魔の 師欺詐大

- ▼ 本名 青木由五郎(前科三犯)
- ▼ 原籍 神奈川縣浦賀町
- ▼ 平地方にての偽名 柳田辰五郎
- ▼ 房總地方にての偽名 森本友三

柳田を捕縛する迄

根本 毅 一

向ふ側に座を占めて居る白髮美髯の老人(房州江見の方)齡已に古稀に達して居やうが而も髮辮として壯年時代の元氣やさそと忍ばれる。やはり一蓋傾けて旅の無聊を慰めて居られたが。類は友を呼ぶの慣ひ。「お若い方に一杯申上げませう」
と來た自分達はあまり若いとも思つて居ないが萬更悪い心持ちもしない。敢て胡摩する譯でもないが實際に昨日の歸途感じた房州地方の氣候と風景交通に恵まれて居ること等を褒めそやす所が老人苦笑一番
「貴君方の御監察は御尤も所が氣候風景加ふるに交通に恵まれた爲めに房州地方は頗る經濟方面に打撃を受

發展開發と云ふ事が第一」と口までは出て來たが今更先輩を閉込ませるでもない又老人としての消極的たる此れ又己むを得まいと敬意を表して唯々として聴く内に。前日來の疲勞もありコメチンキの効能や顯著で満醉遂に座するを得ず。名譽金錢執者權勢なんの望も無し
「御免」
とばかり外套を頭からスボリと冠りヒゲ掛枕にトロリ陶然いつしかうまゐの裡に入つてしまつた。
眼醒めたのが五時半着したのが岩井驛夜の暮は既に落ちて窓外は闇。鋸山の土手腹はトウに夢の内に過ぎて次ぎの次ぎが自指す安房北條大きな欠伸一番。あゝよく寝たもんだ。
五時四十分安房北條驛サア吾々の活躍舞臺の幕が開いた。驛前に待つて居る乗合自動車に押し込められて館山町の駐在所に着く。吾々が出張の目的を申上げ。最近興津から來た茶屋女の事に就て尋ねる。
「それは折角ながら女の名も解らず勤め先きも知らずのお探ねははとでもけふあすと云ふ譯には参りませぬよ君方ですか昨日しきりに宿帳を調べ廻つたと云ふのはこりや一つ警察へ行つて頼んだら宜いでせう。それとも警察では手緩らいとでも思はれて……」
「いや／＼そう誤解を頂いては恐縮です。勿論奴の居處を突止めた際は警察官に

お力に依つて即ち職權を以て捕縛して頂かなければなりません。が吾々の手に出來得る限りは確實に探查をし然る上に御力添へ願ひたく。警察の方々に對してあまり御骨折りをお掛けするも本意でなく存じますので或は潛越かも知れませんが數日來飛び廻りました」

詩南車

◁ 來出輯四廿第年六第 ▷

よ見を在存きし々雄の車南詩るゐてび伸き生に年一三九一

社南詩 八廿目丁五町平所行發 || 15 sen || 書各町平店 ぎつ取

學生外套特賣

點寒、強雨、耐、生地
型仕立 100パーセントの
黒、外套 特價提供
中學用(極上)8,500錢、
小學用(同)5,500錢、
全部頭巾付

平二 電 203

な か や 洋 服 店

福わ内とは これ如何に

一杯機嫌の柳下君 福の神の代辯一席

吉例の節分會は一日一日と近づいてくるので石城福わ内會ではその準備に轉手古舞いで眼を廻す忙しさであるが當日縣社子鐵會神社々頭の

壯觀は蓋し近來の見物であらうと町内からは勿論近在近郷からの人出を豫想されてゐる、之が世話を引き受けて寝ずに骨折つてゐる平町會議員柳下元吉氏は福の神の

「まあ考へて御覽なさい。今までの例から云つたつて節分といふと成田山だヤレ鹿島様だと出かけたもんぢやありませんか。折角の福わ内に無駄な金を使つて福をどん／＼遠くへ持つて行つたんぢや福は外になるよ。それはかりでありません、男一匹外へ出て泊るとなると何をするか分らないあれよこれよと氣を揉む女房がどうします、家の中で角を生やしてゐられたんぢや鬼は外どころか鬼はうちだよ。これ實に「不景鬼」の始まり、そんなことのないやうにお互ひ大いにやうぢやありませんか。節分の真隨はこ

林野組合の 會長が一名

赤井の紛争

既報石城郡赤井村大字赤井林野保護組合は役員改選問題を中心として舊職中より

郡下を襲ふ悪性感冒

平署必死の豫防対策

学校や団体と聯絡を取り 猛威をセキ止む

一月初旬以來の氣温不順から最近平町方面を始めとして郡下各地に流行感冒蔓延し現在患者數多數に及ぶため平署郡警衛會と共力鋭意豫防警戒に努めて居るが依然として猛威を逞しうし蔓延の傾向をたどつて居るので再び之が豫防対策に關し本縣衛生課の指令に基き郡警衛會、學校長その他団体と聯絡をとり必死となつて活躍してゐる尙は豫防対策左の如し

- 一、飛沫傳染の防止
イ、飛沫傳染の危険あるを以て咳噴嚏の際はハンカチ等にて口鼻を覆ふこと
- ロ、外出時多人數集合の場所に立入る時及患者に
- 二、患者の隔離
イ、患者はなるべく別室に隔離し健康者との交通を差控ゆること
- ロ、患者との交通は遠慮すること
- 三、患者に對する注意
イ、患者の衣服、寢具、等は屢々日光消毒を行ふ
- ロ、患者の唾痰鼻汁にて汚染せる布片紙片等は焼却又は便池に投入する事
- 四、集合會の制限
イ、流行時には可成り集會の場所に立入らぬ事
- ロ、學校内及其附近に流行の兆あるときは適宜登校停止全部又は一部の閉鎖を爲すの途を講ずること

好間の鉄入式

石城郡好間村萩原鐵業所では本日午前十時から上好間新鐵の鉄入式を舉行した

平署取扱事件

詐欺横領激増

平警察署管内の昭和五年中の取扱ひ件數は左の通りである

公務執行妨害一、放火一	失火一八、住居侵奪三、
文書偽造三四、印章偽造	

貨物列車と トラックが衝突

運轉手命を拾ふ

二十六日午後二時三十分頃石城郡大浦村早川勇治所有のトラック運轉手藪部謙(三)が運轉車方面に向つて重油を満載し同郡磐崎村白鳥地内の藤原炭坑専用踏切に差かゝた際折柄藤原炭坑を發し湯本驛に向つて暴進して來た貨物列車と正面衝突をなし自動車は三十間も引きづられて滅茶々に大

赤井校荒し

平署に捕る

石城郡上小川村宇福岡農林右衛門長男兼本仁平(三)は昨年十一月同村の鈴木彌七方より腕巻時計價格二十五

圓を盗んだのを手始めに同郡赤井村第二小學校外二ヶ所より衣類その他數點を窃取した事發覺二十六日平署に捕はれた

大盡客

其實は無一文

石城郡磐崎村大字船尾無職新妻久義(三)は去る二十四

拐帶郵便局員は 申譯に自殺か?

全部費消したらし

一千八百五十圓の金は古摺つてゐたが最近實見昇左衛門に宛て東北本線の某驛から自分の着衣その他遺書等を大かたトラックにつめ送つて來た事から或は金を全部費消し申譯がないので自殺を企てたかも知れないと二十六日再捜査を開始した

漸く活氣付

商店の特賣に

平町の各商店は舊正月を目前に控へ何れも歳暮大賣出しに入り特賣に取掛つたので町内は漸く活氣づいてる

セメント
壁用材料
コーンタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目電三

創作小説

捕物覺え

東京橋場鮒刺
(采田安藏書)

(其二〇)

「お前、何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。

「松川婆は何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。

「お前、何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。



「お前、何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。

「お前、何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。

「お前、何うだつたね」とお三郎は其の聲を高くして二人死人を叫び出した。大骨折を掛けやがったと明け切らぬうちに、白い息を吹き安藏が戻つて来た。

吉例の節分會

會費 金二十錢
御加入の方ニハ家内安全祈禱ノ御札及福豆ヲ神酒ヲ差上ル
但シ一人一組ノ割合ニテ一組ノ内へ體金大黒天一個ヲ授ク

◎年男御希望ノ方ハ金五圓納付ノコト
羊歳ニ當ル方及ビ厄歳ノ方ニ奮ツテ年男ニ參加願上ルマ

式 順序

二月四日(舊十二月十七日)午後一時修祓 一時半家内安全祈禱 二時豆撒執行 二時半世話人ノ祈禱札並ニ福豆ヲ分配ス

一、世話人ノ御方ニシテ三十人以上御勸誘ノ際ハ福餅一個ヲ贈呈ス但シ世話人ノ方モ會費ハ申受ケマス
二、締切ハ昭和六年一月三十日(舊十二月十二日)トス

石城福の内會

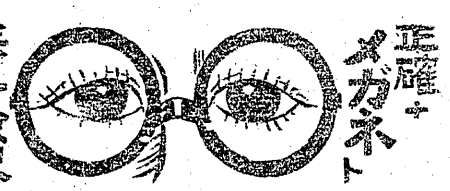
外科

性病科
光線科

平町田町(赤心堂病院跡)
安齊外科醫院
電話四七五番

福袋

1ヶ 50
目丁四平
ヤトモツマ
番四一二話電



無料検眼
各眼科院御用

看護婦急派
の求めに應
じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

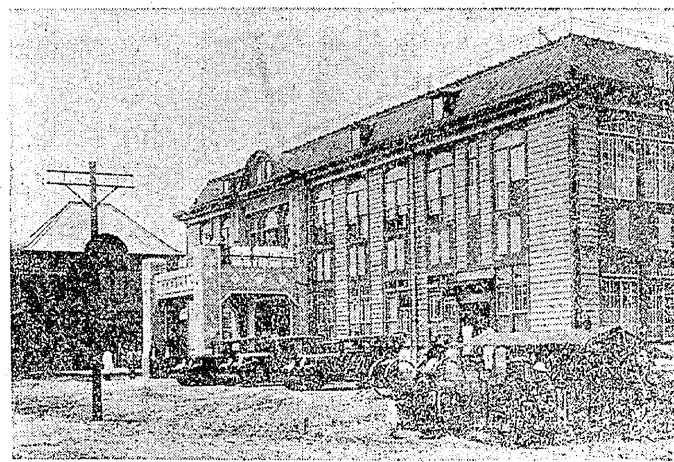
印刷物の御用命は總て
常磐日印刷株式會社
電話三六〇番

磐城共濟病院案内

本院は時局に鑑み八月一日より入院料並に往診料左の通低減致候間御参考迄申上候

入院料 一日(本會員) 金貳圓也
金壹圓五拾錢

往診料 院長及其他の一員 金參圓也
本會員 金貳圓也



各科專門
(醫擔當)

內科 小兒科
外科 皮膚泌尿科
整形外科 內臟外科
産婦人科 女子泌尿科
耳鼻咽喉科
X光線科
物理學的診療科

磐城共濟會

院長 醫學博士 難波 睦
本院主 管 賀澤 忠治

衛生試驗所
救氣相談所
治療所

共濟病院内

昭和五年九月

看護婦募集

平町 電話六四一番